

広報



4

vol.151

平成30年(2018)

Sayo Town Public Relations



もうすぐ1年生

ボランティアグループ「みつわ会」が南光・三河保育園年長児19人を招いて交流会を開催しました。(関連記事2ページ)



平福を訪れた観光客にアプリを紹介する児童

昨年9月、町では各小中学校にタブレット端末をはじめとするICT機器を整備。各学校はこれを情報教育に活用しています。

利神小学校では、6年生（平成29年度）が地域学習として、宿場町平福の歴史について、平福観光ボランティアガイドなど地域住民の指導で1年をかけて学習。町並み散策などで深めた学習の成果を、町観光協会の協賛によって購入したARアプリに、情報教育としてまとめまし

同校は3月2日に発表会を開催。保護者や地域住民のほか、観光客も急ぎよ参加し、平福陣屋門や本陣跡などを歩きながら、児童の紹介のもとでアプリを体験しました。

アプリを制作した一人の新川凛さんは「作る前はタブレットを使うのは初めてで、びっくりしたけど楽しかった。アプリは自信作なので、たくさんの人に使ってほしいです」と笑顔で話していました。

アプリの利用方法

- ① あらかじめスマートフォン、タブレットでアプリ「マチアルキ-歩いて学べるARスタンプラリー-」をダウンロード(無償)
- ② スタンプラリー「ようこそ 私たちのまち利神へ!」を選択し、参加する
- ③ ラリーの説明で表示される場所(8か所)へ行き、目的地にある看板などを撮影すると、児童が作成した説明文が表示されます



アプリ「マチアルキ」は上記のQRコードで接続するサイトからダウンロードできます

Monthly Pick up
今月の注目

1

歴史文化と先端技術の融合

利神小学校児童が観光ARアプリを制作

利神小学校6年生(平成29年度)児童15人が、宿場町平福の歴史などについての学習成果をAR「拡張現実(現実の風景に情報を重ね合わせて表示する技術)」アプリにまとめ、公開しました。

CONTENTS 今月のもくじ

- 02 キラキラヒカル
- 03 クローズアップ
 - 03 利神小学校児童が観光ARアプリ制作
 - 04 平成30年度予算
 - 08 町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定
- 10 まちのわだい
- 12 まちの情報ホットライン
 - 12 生涯学習ひろば
 - 14 今月の健康
 - 16 4月のお知らせ
 - 22 暮らしの情報
- 24 笑顔の輪 わが家のアイドル

マチイロ

スマホアプリ「マチイロ」でカラー写真の広報さようをご覧ください

COVER 今月の表紙



ボランティアグループ「みつわ会」は2月26日に南光文化センターで南光・三河保育園の年長児19人を招いて交流会を開催。一緒に昼食を作って食べ、草笛体験を楽しみました。園児の松本明香里さんは「プリンの飾りつけがうまくできた。おいしかった」と満面の笑顔で楽しんでいました。

- 「広報さよう」は 佐用町公式ホームページでもご覧になれます。
アドレス <http://www.town.sayo.lg.jp>



まちで輝く若者を紹介します Vol.42

キラキラヒカル

青木昭忠さん(青木)

仕事もスポーツも全力

町内の病院で「言語聴覚士」として勤める青木さん。主に、病気で言葉が出にくい、食事を飲み込みにくいなどといった人のリハビリをしています。

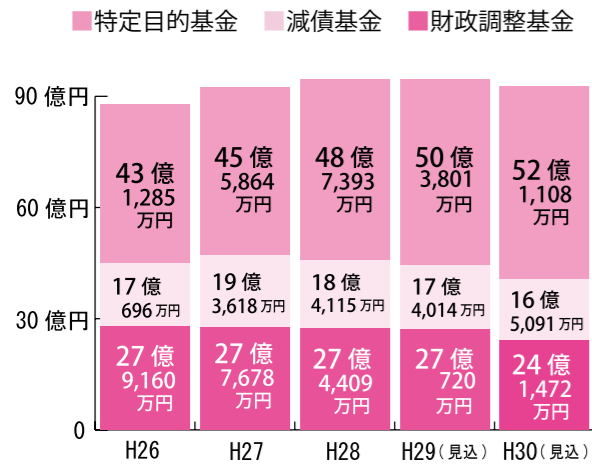
スポーツが大好きで、週に1回、中学で始めたバレーに仲間と打ち込んでいます。元気いっぱいの青木さんですが、中学時代には長期入院を経験しました。多くの医療従事者に支えてもらう中で、医療の道に進むことを決意。現場を見学して「患者さんの気持ちに寄り添う言語聴覚士の仕事を見て、感銘を受けた」。その仕事に就いた今、「仕事が楽しい。天職だと思っている」と笑顔を見せました。

「高齢化や認知症など、いろんな課題がある。リハビリの立場から予防活動に取り組んで、みんなが住みたくなる佐用町にしたい」と目を輝かせていました。

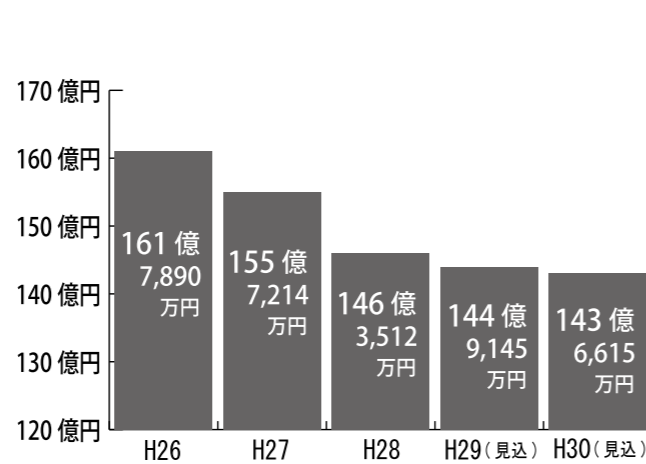
写真 南光自然観察村

平成29年度はツリーハウス4棟を増設。平成30年度は駐車場やテントサイトなどの整備拡充によって、さらなる利用者の増加をめざします。

◎グラフ① 一般会計基金残高の推移



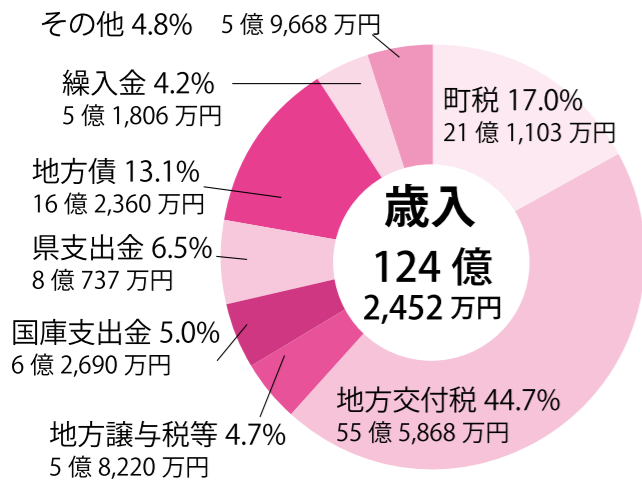
◎グラフ② 一般会計町債残高の推移



基金の用語解説

- 特定目的基金 特定の目的のために積み立てられた基金
- 減債基金 公債費（借金返済の費用）の増加に備えて積み立てられた基金
- 財政調整基金 予測できない収入の減や支出の増加に備えて設けられる基金

平成30年度の一般会計予算は124億2,452万円で、13の特別会計と企業会計を合わせると総額208億8,355万円です。一般会計では、新規事業として情報通信施設整備事業3億52万円などに取り組みますが、全体では前年度比2.8%減となっています。



歳入
124億 2,452万円

地方交付税
約2億6600万円減額

町税は、固定資産税において評価替えに伴う減額などにより、前年度に比べ総額で2割減っています。

来伝承プロジェクトでは、町内の歴史・文化的資源を有効活用し、地域活性化の推進を図ります。

基金総額は減少の見込み

基金残高はグラフ①のとおりです。財政調整基金は2億9800万円の取り崩しを予定しており、減額を見込んでいます。減債基金も公債費へ充てるため取り崩し予定で、基金の総額は減る見込みです。

グラフ②の一般会計の町債残高については、後年度負担軽減のため繰上償還を行い、前年度に比べ0.9割減少の見込みです。

地方交付税も、国の総額ベースでの減額、また合併特例増加額の通減によって、2億6600万円の減額を見込んでいます。

地方債は、16億2360万円の借入を予定しています。合併特例債など有利な起債を各事業に充てます。

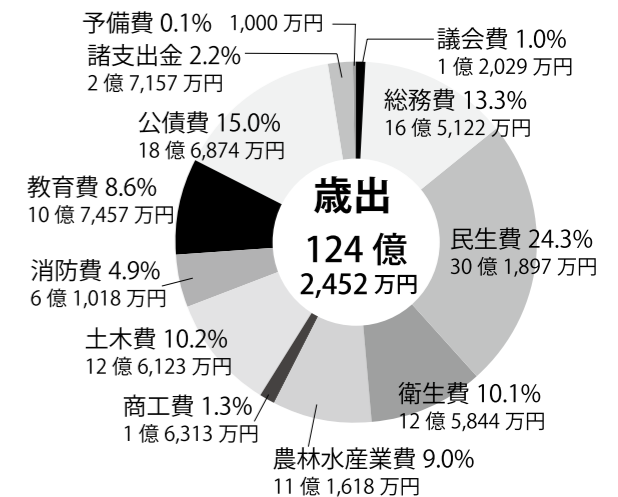
財政調整基金からは収入不足を補うため、2億9800万円を取り崩します。

歳出
124億 2,452万円

「子育て世代包括支援センター」を開設

少子化対策として取り組んでいる、第2子以降の保育料無料化、給食費の負担軽減事業、定住応援金制度などは継続実施します。

さらに、新規事業として「子育て世代包括支援センター」を設置します。妊娠期から子育て期にわたって継続的な支援をすることによって、子育てしやすい環境づくりを推進



利神城跡石垣の基礎データを作成

昨年10月に国指定となった利神城跡史跡については、保存活用計画策定に必要な平面図・石垣の立面図など基礎データの作成をめざします。「佐用の歴史と文化を磨く未

4K・8Kテレビ放送への対応

高度情報通信網整備として、老朽化している機器の更新に合わせ、4K・8K放送をケーブルテレビで視聴できる環境整備を、平成30・31年度の2か年度事業で取り組みます。

農林業の分野では、佐用クリーンセンター焼却棟解体撤去工事に合わせて、木材ステーションさようの機能向上のための整備を実施します。

自然災害による、ため池の決壊被害を未然に防ぐため、ため池の定期点検、耐震調査などを実施します。

主要事業

今年度の主な事業と予算額を種別ごとにお知らせします

教育		
佐用の歴史と文化を磨く未来伝承プロジェクト	1,080 万円	
利神城跡史跡保護基礎データ調査事業	1,691 万円	※新規事業
小学校空調設備整備事業	1 億 1,100 万円	※新規事業
児童・生徒の副教材相当額について、子育て支援事業として商品券を発行する	2,237 万円	
学校給食の質的向上と地産地消を推進し、給食費の負担軽減を図る	3,970 万円	
その他		
情報通信施設整備事業	3 億 52 万円	※新規事業
指定避難所体育館のトイレ洋式化	1,200 万円	※新規事業
将来の負担軽減への取り組み（起債繰上償還）	4 億円	

● 会計別予算額（一般会計・特別会計・企業会計）

会計区分		予算額	伸率 (%)
一般会計		124 億 2,452 万円	△ 2.8
特別会計	メガソーラー事業収入特別会計	6,659 万円	△ 0.3
	国民健康保険特別会計	20 億 8,920 万円	△ 24.7
	後期高齢者医療特別会計	3 億 493 万円	1.1
	介護保険特別会計（事業勘定）	26 億 3,073 万円	10.5
	介護保険特別会計（サービス事業勘定）	303 万円	△ 7.9
	朝霧園特別会計	1 億 1,446 万円	△ 0.4
	簡易水道事業特別会計	9 億 4,795 万円	31.7
	特定環境保全公共下水道事業特別会計	9 億 7,307 万円	12.2
	生活排水処理事業特別会計	4 億 1,647 万円	△ 5.3
	西はりま天文台公園特別会計	1 億 212 万円	5.9
	笹ヶ丘荘特別会計	1 億 3,167 万円	2.4
	宅地造成事業特別会計	3,330 万円	△ 29.8
	農業共済事業特別会計	1 億 1,036 万円	△ 4.8
	石井財産区特別会計	449 万円	△ 1.3
	合計	79 億 2,837 万円	△ 2.0
水道事業企業会計	収入	4 億 3,238 万円	31.9
	支出	5 億 3,066 万円	23.4
一般・特別・企業会計 総額		208 億 8,355 万円	△ 1.9

問 総務課 財政室 ☎ 82-2549

地域振興		
若者定住促進支援事業	1,150 万円	
次世代農業モデルプラント推進事業	754 万円	
地域づくり協議会への地域自治包括交付金	3,000 万円	
男女の出会いの場の提供や登録者への紹介など、婚活のサポートを実施	371 万円	
コミバス テクノ線車両の大型化	822 万円	
健康・福祉・子育て		
子育て世代包括支援センターの設置・運営	1,025 万円	※新規事業
町主催の敬老会を開催	833 万円	
学童保育事業	2,641 万円	
病児保育事業	498 万円	
保育園・学童保育に通う第2子以降の子どもについて保育料を無料に	5,025 万円	(対象額)
農林業振興		
木材ステーションさよう整備事業（佐用クリーンセンター焼却棟解体撤去他）	2 億 1,980 万円	※新規事業
農村地域防災減災事業（ため池定期点検事業）	4,750 万円	※新規事業
特産物高付加価値化及び販売促進事業	600 万円	
森林資源活用事業補助金（木材ステーション運営+薪ストーブ購入補助）	400 万円	
シカ等の捕獲活動支援など有害鳥獣対策	2,760 万円	
町単独造林事業補助金	4,031 万円	
森林経営計画の認定を受けて実施する間伐地の所有者に対し助成	1,145 万円	
観光・商工業振興		
南光自然観察村の機能拡充事業	3,125 万円	※新規事業
商工業者への起業・創業支援金	450 万円	
商工業者に対する融資利子補給	750 万円	
消防・防災		
老朽危険空き家の除却・応急措置経費に対して助成	400 万円	
消防団小型ポンプ付積載車を年次更新（3台）	2,910 万円	

4月分から介護保険料を改定 65歳以上の方は 基準月額 6,900 円に



保険料額は所得に応じて異なります
前年の所得に応じて次の段階のいずれかに決まります。

区分	対象者		計算方法	月額保険料
	世帯	本人所得などの目安		
第1段階	世帯全員が 非課税	生活保護または老齢福祉年金受給者 年金収入＋年金以外の所得が 80 万円以下	基準月額× 0.45	3,105 円
第2段階		年金収入＋年金以外の所得が 80 万円を超え 120 万円以下	基準月額× 0.62	4,278 円
第3段階		年金収入＋年金以外の所得が 120 万円超	基準月額× 0.75	5,175 円
第4段階	世帯のだれかに 住民税が課税さ れているが、本 人は非課税	年金収入＋年金以外の所得が 80 万円以下	基準月額× 0.83	5,727 円
第5段階 ＜基準＞		年金収入＋年金以外の所得が 80 万円超	基準月額× 1.0	【基準額】 6,900 円
第6段階	本人が 住民税課税	合計所得金額が 120 万円未満の人	基準月額× 1.2	8,280 円
第7段階		合計所得金額が 120 万円以上 200 万円未満	基準月額× 1.3	8,970 円
第8段階		合計所得金額が 200 万円以上 300 万円未満	基準月額× 1.5	10,350 円
第9段階		合計所得金額が 300 万円以上 400 万円未満	基準月額× 1.6	11,040 円
第10段階		合計所得金額が 400 万円以上	基準月額× 1.75	12,075 円

※合計所得金額 収入金額から必要経費に相当する額（収入の種類によって計算方法が異なります）を控除した金額。扶養控除や医療費控除などの所得控除をする前の金額。

介護保険事業計画の重点事項

町では、高齢者自身が生きがいを持ち積極的に地域への参加を促進することを基本理念にし、保険料を活用して、次の項目を重点的に進めていきます。

● 地域包括ケアシステムの深化・推進

「医療」、「介護」、「予防」、「住まい」、「生活支援サービス」を住み慣れた地域で一体的に提供する体制づくりを一層進めます。

● 在宅医療・介護連携の推進

「医療」と「介護」が連携し、利用者が一体的に利用できる体制づくりに努めます。

● 認知症施策の推進

認知症高齢者などが現在の生活を維持できるよう、医療機関や介護関係者など支援者の対応力向上と本人や家族への支援を進めます。

● 地域支援事業の推進

要支援認定者の訪問介護と通所介護のほか、高齢者の多様な生活支援のニーズに地域全体で応えていけるよう支援します。

問 高年介護課 高年介護室 ☎ 82-2079



オレンジカフェのようす

本町は総人口が年々減少しているにもかかわらず、高齢者人口は横ばい状態で、高齢化率は約4割に達しています。町は、高齢者施策の充実と介護保険事業の適正な運営を図り、介護や医療、生活支援などを継続的に提供するため、平成30年度から32年度を計画期間とする高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定しました。

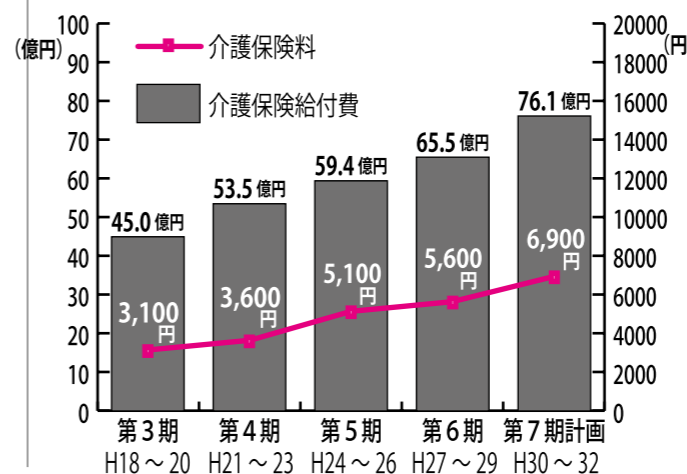
増加する要介護認定者や介護サービスの多様化による介護給付費の上昇、国の方針に伴う65歳以上の保険料負担割合の増加、介護従事者の処遇改善に伴う介護報酬の引き上げなどを考慮して算出した結果、保険料の基準月額が現行の5,600円から6,900円に増額となりました。所得段階区分を10段階に細分化し、所得に応じたきめ細かな保険料を設定しています。

ふれあい・助けあい・支えあい
町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定
町では、平成30年度から32年度までの介護保険料やサービス内容などを定めた町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定しました。

■介護サービスにかかる給付費の推移

第6期分よりも約16%増を見込む

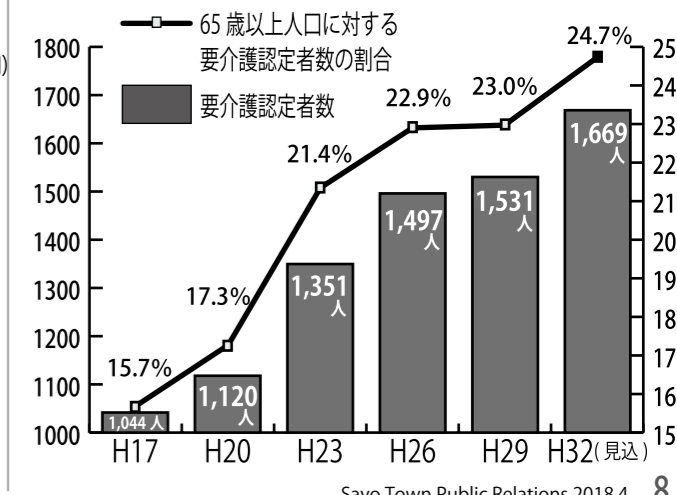
認定者の増加に伴い、訪問介護や通所介護といった介護サービスの利用も増加します。介護サービスにかかる給付費は第6期（平成27～29年度）は3年間で約65億5,000万円ですが、第7期（平成30～32年度）では約76億1,000万円と、前期と比べて約16%の増加を見込んでいます。



■要介護・要支援認定者数と認定率の推移

認定者数・認定率ともに年々増加

町で要介護・要支援の認定を受けている65歳以上の人は平成29年度1,531人で、65歳以上の23.0%が認定されています。高齢化の進行により認定者数も増加が予測され、平成32年度には認定者が1,669人、認定率は24.7%と65歳以上の4人に1人に上り、平成17年度に比べ約6割増が予測されます。





伝統を紡ぐ役者たちの息の合った演技

文化を受け継ぐ熱演に拍手

南光子ども歌舞伎3月公演が開催

南光子ども歌舞伎クラブは、3月5日に三河小学校体育館で歌舞伎を披露。「寿式三番叟」と呼ばれる五穀豊穡を願う舞を、5人の小学生が演じました。

この日は年度最後の公演。それぞれが大きな声と身振りで演じきり、会場からはたくさんのおひねりが投げ入れられました。

この日でクラブを卒業する、三河小学校6年生の山本悠貴さんは「練習の成果を出し切れました。100点満点です」と胸を張りました。



ファッションショーでは皆田和紙を使ったドレスを披露

古民家で学びの成果を披露

「Sayo High School Fair 2018」が開催

佐用高校家政科は3回目となる「Sayo High School Fair 2018」を、3月17日に「お休み処瓜生原」で開催。2年生34人がファッションショーを披露したほか、佐用高校や町内産の食材を使ったスペシャルランチを提供。満席となった食堂で、来場者は色鮮やかな弁当を楽しみました。

親友と訪れた岩野恵美子さん（新宿）は「皆田和紙のドレスがとてもきれいでした。お弁当も優しい味で、とてもおいしかったです」とほほえんでいました。



一つひとつの作品をじっくり楽しむ来場者

作品とお茶で交流を深める

ふれあい喫茶と「みかわ趣味の作品展」が開催

三河地域づくり協議会は2月25日に三河ふれあいセンターでふれあい喫茶を開催。これに合わせて「みかわ趣味の作品展」を開催し、約120人がお茶や作品を通じて交流。作品展には、地域で活動する団体や三河小学校などから、手芸、書、写真、色紙など約200点が出品されました。

会場を訪れた春名ミサコさん（上三河）は「ここに来ると皆さんとお話できるのが楽しい。作品にも知恵が詰まっていて、とても素晴らしいです」と話していました。

学んだ日本語で交流を深める

第5回「さよう国際交流のつどい」が開催

町国際交流協会は3月18日に西山会館で「さよう国際交流のつどい」を開催しました。日本語教室で学ぶベトナム、タイ、アメリカなどからの外国人16人が日本語で体験発表。タイ出身の竹内マナッサンさん（金屋）は、日本では暑い夏にも風呂につかることなど、文化の違いに驚いた話を紹介しました。

発表後は、佐用高校茶道部による茶道を体験し、つくたての餅や焼きたてのピザを食べて交流を深めました。



茶道部員からお茶のたて方を教わるベトナム出身の参加者

里山にササユリを増やしたい

「花咲かじいさん 里山に笹ユリを育てようプロジェクト」

西新宿自治会は、3月4日に西新宿おじいちゃんとおばあちゃんの花しょうぶ園で「里山に笹ユリを育てようプロジェクト」を開催。昔は里山に多く咲いていたササユリの栽培方法を知り、昔のようによみがえらせようという取り組みで、会には約60人が参加し、種まきや育て方を学びました。

近所の人と参加した中川博之さん（田和）は「自分たちのところでもササユリを増やしたいと思い参加した。集落全体で咲くようになれば」と思いを話していました。



山すそにササユリの種をまく参加者

頭も体も元気で長生きしたい

「頭と体の健康教室」体験セミナーを開催

町は3月13日に生きがいづくりセンターで「頭と体の健康教室」体験セミナーを開催。4月から1年かけて行われる教室の内容を8人が体験しました。

この日は教室サポーターと呼ばれる町民スタッフ5人が体験をサポート。すらすらできる計算や音読、いきいき百歳体操を体験しました。参加した大林一弘さん（新宿）は「体操が少しこたえた。でも、今まで階段を降りにくかったのが、少し楽になりました」と笑顔を見せていました。



サポーターの指導のもと体験メニューに取り組む参加者

人権

自治会や団体に無料で貸し出します
人権啓発DVD「あした咲く」



よりよい家庭生活や地域づくりのヒントを得るために、人権啓発DVDを活用してください。貸し出しの申し込みなど、詳しくは問い合わせてください。

●内容 女性が輝く社会の実現に向けて、平成27年8月の「女性活躍推進法」成立をはじめ、これまでさまざまな取り組みが進められてきましたが、現状は、職場や地域における女性の能力発揮のための環境整備や意識改革が必ずしも十分ではありません。

この作品は、生き方の異なる姉妹が、地域の人々とのふれあいを通して、女性はもちろん、すべての人が輝ける社会の実現について考えます。

学びの泉

人権、スポーツの結果（町体協把握分）、イベント開催などの情報をお届けします

問 教育委員会 生涯学習課
☎ 82-3336

文化

「文化教養セミナー」第1弾
ギター・マンドリン入門

町は、多彩な文化芸術活動が町内で広がるよう、平成30年度から文化教養セミナーを開催します。第1弾は「ギター・マンドリン教室」です。

- 日時 6月から11月までの第2・4土曜日 午後1時30分から3時（全12回）
開講前に説明会を開催します。
- 場所 さよう文化情報センター
- 講師 谷口勝昭さん（姫路パルナソス・マンドリンオーケストラ代表）
- 対象 町内に在住、在勤、在学で小学4年生以上
- 受講料 3,600円（12回分）
- 準備物 クラシックギターもしくはマンドリン（楽器を持っていない人は相談に応じます）
- 申し込み 5月10日④までに生涯学習課に申し込んでください。

「文化教養セミナー」では開催を希望するテーマ、講師を募集しています。

文化

豊かな人生を送るために
町文化協会
会員募集

町文化協会は平成30年度の会員を募集しています。

同協会は「きらめくふるさと佐用の文化」をスローガンに、さまざまな文化活動をしています。約500人の会員が文化祭や日ごろの活動を通して、会員同士の親睦を深めています。

町内に拠点を置いて文化活動に取り組むグループは、ぜひ加入してください。施設利用料の減免、活動に対する助成金などが受けられる場合があります。

活動するジャンル、加入しているグループを知りたいなど、詳しくは生涯学習課へ問い合わせてください。

図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

新刊情報



『数をかぞえるクマサーフィンするヤギ』

- ▶著者 ベリンダ・レシオ
- ▶訳 中尾ゆかり
- ▶出版 NHK出版

言葉を話すプレーリードッグ、仲間を助けるネズミ、芸術を愛するニワシドリ。科学の研究が進むにつれ分かってきた、想像以上に賢く、高い能力を秘めている動物たちの物語。



『ガウディ完全ガイド』

- ▶監修・翻訳 西森陸雄
- ▶編集 オーローラ・キートン&クリスティ・モンテス
- ▶出版 エクスナレッジ

ガウディ生誕150年を記念し、人柄、生い立ち、建築作品をこの一冊で網羅。



『あんた、ご飯食うたん?』

- ▶著者 中本忠子
- ▶出版 カンゼン

30年にわたり、200人以上の非行少年・少女たちに自宅で食事を無償で提供し続けた、広島のマザー・テレサによる著書。

Library info

図書館からのお知らせ

問 ☎ 82-0874

開館時間 午前10時～午後6時

月曜日・祝日休館

4月、5月の休館日

●4月 2.3.9.16.23.29.30

●5月 1.3.4.7.8.14.21.25.28

「ジュニア科学道100冊展」開催

昨年夏に開催し、好評だった「科学道100冊展」のジュニア版を開催します。科学の面白さを伝える100冊と出会いませんか。

●開催期間 4月17日④から5月13日⑥まで

こどもの日 おはなし会&科学のふしぎ体験コーナー

●日時 5月5日④

午前10時30分 おはなし会

（対象：5歳～小学生と保護者）

午前11時 科学のふしぎ体験コーナー

（メビウスの帯、ペットボトル実験ほか）

●会場 町立図書館、さよう文化情報センター

●入場 無料 ●申込 不要

おはなし会 ※申込不要

■図書館司書

【小さい人（5歳以上）】

●とき 毎週日曜日 午後2時～2時30分
4月は絵本とものがたりの会です。

【大きい人（小学3年生以上）】

●とき 毎週日曜日 午後2時30分～3時
4月は絵本とものがたりの会です。

※4/29は休館日のため開催しません。

■ボランティア「あそばせ隊」

●とき 毎週土曜日 午後2時～2時30分

●対象 幼児、小学生



健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
4/19	デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）	13:30～15:30
5/10		

健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
4/18	もの忘れ健康相談（要予約）	13:30～16:30

高年介護課 高年介護室 ☎82-2079

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内容	時間
5/11	こころのケア相談（要予約）	13:00～15:00
4/17	エイズ・肝炎相談（要予約）	13:00～14:50
5/1		

龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5140

赤ちゃんとお母さん

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
4/20	ヨチヨチ健康相談（H29.4月生）	13:30～
4/23	4カ月児健診（H29.12月生）	13:30～

4/16	0歳児クラス（7カ月～1歳未満）	10:00～11:30
	0歳児クラス（2カ月～6カ月児）	10:30～12:00

4/16	すてきなママになるための教室	10:00～
5/10	すくすく離乳食教室（H29.9月生）	10:00～

場所：さよう子育て支援センター

月日	内容	時間
4/18	1歳6カ月児健診（H28.8～28.9月生）	13:00～

健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

※母子健康手帳は、健康福祉課 健康福祉推進室で交付します（予約制）。必ず事前にお問い合わせの上お越しください。

休日救急当直医 4月▶5月中旬

急きよ変更となる場合があります

月日	医療機関名	電話番号
4/8	佐用中央病院	82-2154
4/15	佐用共立病院	82-2321
4/22	佐用共立病院	82-2321
4/29	佐用中央病院	82-2154
4/30	佐用共立病院	82-2321

月日	医療機関名	電話番号
5/3	佐用中央病院	82-2154
5/4	佐用共立病院	82-2321
5/5	佐用中央病院	82-2154
5/6	佐用共立病院	82-2321
5/13	岡本医院	88-0605

今月のテーマ

睡眠不足と心身の健康 「よく眠れていますか」



news

こんにちは 保健師です

健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

睡眠不足は、心身の健康に悪影響を及ぼすだけでなく、日常生活に支障が出ます。日中、集中力・注意力の低下、いらいらする、昼間の眠気が起こるなど、日常生活に支障が出ます。

●生活習慣病になりやすくなる
睡眠の変調がホルモンに影響を及ぼし、糖尿病、高血圧、脂質異常症などにかかりやすくなります。

●うつ病になりやすくなる
精神状態の安定が保てなくなり、うつ病になりやすくなります。

不眠を改善するためには、まずは3食しっかりと食べ、日中の適度な運動と自分に合ったリラックスマッサージを行い、眠りと目覚めにメリハリをつけましょう。改善されないときは、保健師に相談してください。町でも専門医によるこころのケア相談を行っています（要予約）。

睡眠時間が足りない「睡眠不足」や、眠ろうとしても眠れない「不眠」はありませんか。これらは体や心の健康に多くの影響を及ぼします。

●活動の質が低下する
集中力・注意力の低下、いらいらする、昼間の眠気が起こるなど、日常生活に支障が出ます。

栄養の知識を学び、健康づくりに役立てませんか

いずみ会リーダー養成講座 受講生募集



いずみ会は、食を通じた健康づくりに関心のある方や地域の食生活改善の活動を行うグループです。栄養の知識を学び、家族や地域の健康づくりに役立ててみませんか。

- 対象 健康に関心のある人ならだれでも
- 場所 佐用町保健センター
- 参加費 3,000円（テキスト代含む）
8回以上の参加で、兵庫県から修了証が授与されます。

健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

開催月	テーマ	調理実習
5月	開講式	
6月	がんにならない食事作り	梅漬けにチャレンジ
7月	プロに学ぶ家庭料理のこつ	煮魚とあえ物
8月	暮らしの中の食品衛生	野菜たっぷり米粉のピザ
9月	食文化の伝承①	さば寿司ほか
10月	健康づくりのための運動	豆乳料理
11月	佐用風土を学ぼう	こんにやく・ゆずみそ
12月	食文化の伝承②	地元食材でおせち料理
8月～12月	いずみ会グループとの交流	防災料理ほか
1月	良い歯でいきいき健康生活	甘酒料理
2月	修了式	いちご大福

menu 栄養士の食育献立メモ



今月の献立

香ばしいきなこふっくら大豆の優しい甘さ 「佐用もち大豆入りきなこロールケーキ」

スポンジ生地からきなこがほんのり香る和風のロールケーキです。もちもちとした佐用もち大豆の甘煮と生クリームがよく合う逸品です。

【材料（1本分）】

・佐用もち大豆（水煮）	2袋	・サラダ油	20ㇺ
・砂糖	大さじ3	・薄力粉	60ㇺ
・水	100ㇺ	・佐用もち大豆きなこ	20ㇺ
・卵	4個	・ホイップクリーム	
・砂糖	80ㇺ	・いちご	1/2パック
・牛乳	20ㇺ		

【作り方】

- ① 小鍋にAを入れ、水気がなくなるまで弱火で煮る。
- ② 卵を卵黄と卵白に分け、ボウルに卵黄と砂糖（半分）を入れ、白くもったりするまで混ぜる。
- ③ 別のボウルに卵白と砂糖（残りの半分）を入れて、角が立つまでしっかり泡立てる。
- ④ 牛乳とサラダ油を合わせ、レンジで人肌くらいに温め、②に入れて混ぜる。
- ⑤ 薄力粉ときなこを合わせ、④にふるい入れ、切るよ



カラー写真は子育て支援サイト「さよっこネット」の食育情報でご覧になれます [さよっこネット](#) [検索](#)

うに混ぜる。③を3回に分けて加え、その都度切るように混ぜる。

⑥ クッキングシートを敷いた天板に⑤を流し入れて平らにし、200℃のオーブンで約12～13分焼く。生地が冷めたらクッキングシートをはがして新しいクッキングシートの上に置き、表面に約2分間隔で切り込みを入れ、巻き終わりを斜めに切り落とす。

⑦ ホイップクリームを塗り、①を散らし、半分に切ったいちごをのせて巻いていく。巻き終わりを下にして冷蔵庫で約1時間寝かせ、好みの厚さに切る。

一人分栄養価 エネルギー 238kcal
塩分 0.3ㇺ

●遠隔地へ滞在中の不在者投票

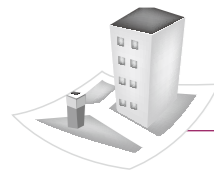
転勤や学業などで佐用町以外の市区町村に滞在している人は、滞在地の選挙管理委員会でする不在者投票ができます。

●申請方法

- ① 佐用町選挙管理委員会あてに「投票用紙請求書兼宣誓書」を提出し、投票用紙など必要な書類を請求してください。
- ② 佐用町選挙管理委員会が請求を受けた後、投票用紙などを滞在先へ送付しますので、投

票日前日までに滞在地の選挙管理委員会へ出向いて、不在者投票をしてください。
※ 不在者投票ができる時間は、投票を行う遠隔地の選挙管理委員会の執務時間内になります。詳しくは滞在地の選挙管理委員会へ確認してください。

問 町選挙管理委員会 事務局（総務課 総務人事室内） ☎ 82-2549



平成30年7月で兵庫県は成立150周年

県政150周年記念事業「県民連携事業」

monthly information

取組
支援

平成30年7月12日、兵庫県は成立150周年を迎えます。この節目にあたり、県民の皆さんが企画・実施する創意工夫にあふれた取組を支援する「県民連携事業」を募集しています。



●対象団体 県内で活動する地域団体、ボランティア団体、学生グループ、NPO法人、実行委員会など

●対象経費 謝金、旅費、印刷費、消耗品費、委託料、使用料、人件費など

ただし、申請団体スタッフの飲食代、業務に不必要な備品、領収書がない用途不明な経費などは対象外

●助成額

対象事業費	助成額
5～15万円未満	事業費全額 (1万円未満切捨)
15～30万円未満	15万円
30～45万円未満	25万円
45～60万円未満	35万円
60～75万円未満	45万円
75万円以上	50万円(上限)

※記念事業の趣旨に強く合致する全県的な事業や市町との協働事業などは、特認事業として対象事業費の2分の1以内の助成を行います。(助成額の上限：500万円) ※要個別相談

●事業期間 平成30年4月から平成31年3月末まで

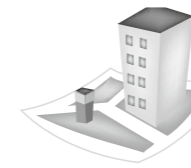
●募集事業 「五国の魅力を磨く」、「交流の輪を拓げる」、「兵庫の未来を創る」といった県政150周年にふさわしいテーマの事業

【平成29年度実施事業例】

- ・神戸海軍操練所をテーマとした演劇
- ・中播磨地域資源からた作成事業
- ・ジオパーク再認定に向けた住民による学習会
- ・あわじしまマルシェの開催 ～地元食材や手仕事を学ぶ～

詳しくは県ホームページか、次へ問い合わせてください。

問 兵庫県 県政150周年記念事業室 ☎ 078-341-7711 (内4705)



私たちの代表者を決める大切な選挙です

佐用町議会議員選挙は4月22日(日)に投開票

選挙

monthly information

平成30年4月30日任期満了による佐用町議会議員選挙は、4月22日(日)に執行します。投票日当日、仕事やレジャーなどの予定がある場合、期日前投票ができます。棄権することなく投票しましょう。入場券は4月18日から順次郵送します。

●投票日時 4月22日(日) 午前7時から午後8時

投票日当日は、投票所入場券に記載されている投票所で投票してください。開票状況は、佐用チャンネル、町ホームページと防災行政無線でお知らせします。



●期日前投票

日程と場所

- 4月18日(水) ▶ 4月21日(土) 佐用町役場 第一庁舎西館、上月、南光、三日月支所
- 4月20日(金) ▶ 4月21日(土) 三河出張所

時間 午前8時30分から午後8時

※三河出張所のみ午後5時までです。期日前投票は、いずれの場所でも投票できます。

●身体障がい者のための郵便などによる不在者投票

身体に重度の障がいのある人は、郵便などで不在者投票ができます。不在者投票の申請や届け出などには日数がかかりますので、早めに申請してください。

●対象者

介護保険の被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」、もしくは身体障害者手帳・戦傷病者手帳を持ち、次に該当する人。

障がい内容	身体障がい者等級	戦傷病者等級
両下肢、体幹、移動機能	1・2級	—
両下肢、体幹	—	特別項症～第2項症
心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	1・3級	特別項症～第3項症
免疫	1～3級	—
肝臓	1～3級	特別項症～第3項症

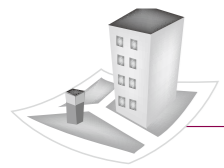
●申請方法

不在者投票には「郵便等投票証明書」が必要です。申請書類をお渡ししますので、町選挙管理委員会 事務局までお越しください。提出は代理人でもかまいません。

●代理記載制度を活用ください

郵便などによる不在者投票を利用し、自ら投票の記載ができない場合、要件を満たせば町選挙管理委員会に届け出た人に代理で投票の記載をしてもらうことができます。

制度の内容、投票方法など詳しくはお問い合わせください。



住宅のバリアフリー化経費の一部を助成します 「人生いきいき住宅助成事業」

monthly information

高齢者や障がいのある人が、住み慣れた住宅で安心して自立した生活を送れるよう、町では住宅のバリアフリー改修に要する経費の一部を助成しています。

近年、平均寿命が男女とも80歳を超えていることから、事業の名称をこれまでの「人生80年いきいき住宅助成事業」から「人生いきいき住宅助成事業」に変更しました。

また、利用実績に合わせ、増改築を含む一般型の対象年齢を4月から65歳以上に引き上

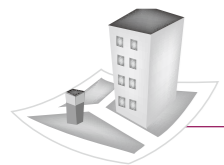
げました。

助成のタイプは下表のとおりで、対象となる箇所や工事内容などの要件があります。また、予算に限りがあり、年度途中で受付を終了することがあります。詳しくは工事着工前に高年介護課で相談してください。

タイプ別	対象事業	対象世帯（他にも要件があります）
住宅改造・一般型	高齢者に配慮した既存住宅のバリアフリー改造など	65歳以上の高齢者がいる世帯ほか、所得要件あり
住宅改造・特別型	身体状況に応じた既存住宅のバリアフリー改造など	・介護保険制度の「要介護」または「要支援」認定を受けた被保険者のいる世帯 ・身体障害者手帳、療育手帳の交付を受けた人がいる世帯 ほか、所得要件あり
増改築型	高齢者・身体障がい者に配慮した既存住宅の改造で、増改築を伴うもの	上記の住宅改造と同じ

問 高年介護課 高年介護室 ☎82-2079

住宅



身体障害者手帳を持っている人へ 補装具の巡回相談

monthly information

身体障害者手帳を持ち、車いすや義肢などの補装具の支給を希望する人は、定期的に行われる巡回相談で、必要な補装具の判定を受けることができます。

平成30年度の西播磨・中播磨地域での巡回相談は、右表のとおり予定しています。

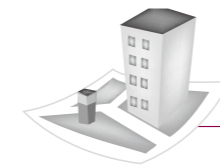
●受付時間 午前9時30分から正午まで
事前予約が必要です。健康福祉課 健康福祉推進室へ、認印と身体障害者手帳を持ってお越しください。

神戸市にある身体障害者更生相談所では、開所日にいつでも判定を受けることができます（事前予約が必要です）。

開催日	場 所
6月8日(金)	姫路市役所
7月27日(金)	赤穂市総合福祉会館
9月21日(金)	宍粟防災センター
10月26日(金)	姫路市役所
12月7日(金)	たつの市福祉会館
2月22日(金)	姫路市役所

問 健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

補装具



児童を扶養している人や障がいのある人へ 各種手当の支給額が改定されます

monthly information

4月から、「特別児童扶養手当」、「特別障害者手当」、「障害児福祉手当」、「福祉手当」、「児童扶養手当」の支給額が引き上げられ、次のとおり改定されます。

対象となる受給者には、4月分から自動的に改定後の額で振り込まれますので確認してください。

児童扶養手当・特別児童扶養手当は4か月に1回、特別障害者手当・障害児福祉手当・福祉手当は3か月に1回支給されます。

平成30年4月からの各種手当支給額

手当の種類	支給額（月額）	児童扶養手当	支給額（月額）
特別児童扶養手当（1級）	51,700円	【全部支給】	42,500円
特別児童扶養手当（2級）	34,430円	第2子加算	10,040円
特別障害者手当	26,940円	第3子以降加算	6,020円
障害児福祉手当	14,650円	【一部支給】	42,490円～10,030円
福祉手当（経過措置分）	14,650円	第2子加算	10,030円～5,020円
		第3子以降加算	6,010円～3,010円

問 健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

福祉

知りたい! 伝えたい! 地域おこし協力隊

第10回

今月号の隊員 平福祐介

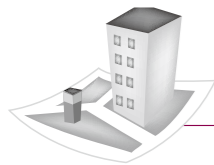


好評の「^{ベニ}紅ほっぺ」と、新発売の「やよいひめ」

農業振興専門員の平福です。冬の寒さも和らぎ、暖かな陽射しを感じるようになると、無性にどこかへ出かけたくなる今日この頃。春の陽気に誘われて外出するのもこの時期の楽しみの一つですよ！

さて今回は、そんな春に旬を迎える「佐用風土」の逸品、イチゴを紹介いたします。田邊農園さんでハウス栽培しているイチゴは、この時期、収穫の最盛期を迎えます。完熟で収穫されるイチゴは、口に入れるとほっぺが落ちるかと思っほど甘く、へたの方までその甘さを楽しむことができます。

イチゴはJA直売所などで販売されているほか、町内各所にある特産品ガイドブック「佐用風土」からも注文できます。ぜひご賞味ください！



援助や配慮を必要とする人がもつカード

「ヘルプマーク・カード」に理解を

monthly information

福祉

ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している人、内部障がいや難病をもつ人、妊娠初期の人など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない人が、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。

全国的に普及が進むヘルプマーク。町でも4月から、マークが記載されたタグと、カードの交付申請を受け付けます。このカードを身につけた人を見かけたら、援助や配慮をお願いします。

●申請手続き

- ・健康福祉課、各支所・出張所に交付申請書を提出してください。
- ・必要な添付書類はありません。代理申請も可能です。
- ・交付申請書は窓口を設置しているほか、町や兵庫県のホームページでもダウンロードできます。



ヘルプマークは赤色です

問 健康福祉課 健康福祉推進室 ☎ 82-0661



個人情報のため非公開

名前

保護者

自治会

2月16日から3月15日届出分(敬称略)

お誕生おめでとう

戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

人のうごき

3月15日現在 () 内は前月比

人口	17,263人 (-46)
男	8,270人 (-18)
女	8,993人 (-28)
世帯数	6,886戸 (-4)

出生	6人	死亡	16人
転入	20人	転出	56人

名前

年齢

自治会

2月16日から3月15日届出分(敬称略)

お悔やみ申し上げます

●課長、室長級職員 (4月1日現在)

総務課	
課長	森下 守
総務人事室長	幸田和彦
広報室長	三浦秀忠 (※)
財政室長	真岡伯好

企画防災課	
課長	服部憲靖 (※)
まちづくり企画室長	重崎勇人
防災対策室長	古市宏和

税務課	
課長	山田裕彦 (※)
町税対策室長	間嶋博幸
収納管理室長	福岡康浩 (※)

住民課	
課長兼戸籍・住民相談室長	敏蔭高弘
年金・保険室長	安本英生
環境衛生対策室長兼佐用クリーンセンター所長	衣笠基宏 (※)
にしはり環境事務組合事務局長	井上憲生

健康福祉課	
課長	長峰忠夫 (※)
健康福祉推進室長	横本宗治 (※)
子育て支援室長	福本秀基

高年介護課	
課長	藤木 卓
高年介護室長	浅海優子
佐用朝霧園長	西本節子

農林振興課	
課長	衣笠俊博 (※)
農林水産振興室長	阿山安秀 (※)
農林土木整備室長	大永和重
地籍調査室長	廣瀬佐登志

商工観光課	
課長	中石嘉勝
商工振興室長	戸屋雅裕
定住対策室長	松阪鉄矢 (※)
笹ヶ丘荘支配人	横山雅典

●退職 (3月31日付) 長い間お世話になりました

▽ 久保正彦 (企画防災課長) ▽ 加藤逸生 (農林振興課長) ▽ 高見寛治 (会計管理者兼会計課長) ▽ 船引和範 (三日月支所長) ▽ 上谷ちさと (上月保育園長) ▽ 金澤隆 (佐用クリーンセンター主任環境整備員) ▽ 岡一弘 (学校給食センター運転員) ▽ 山本喜美子 (学校給食センター調理員) ▽ 桑田淑恵 (学校給食センター所長) ▽ 内海理恵 (農林振興課室長補佐) ▽ 竹内せつみ (三河出張所長)

●採用 (4月1日付) よろしくお祈りします

▽ 芳原弘樹 (企画防災課) ▽ 三木淳美 (税務課) ▽ 松阪竜清 (健康福祉課) ▽ 河本明日香 (健康福祉課) ▽ 松尾ひかる (健康福祉課) ▽ 船引亜由美 (高年介護課) ▽ 上野陽平 (上下水道課) ▽ 橋本倫法 (西はりま天文台公園) ▽ 寺本由梨乃 (利神保育園) ▽ 真島健太 (上月保育園)

建設課	
課長	横山重明
道路河川事業室長	船曳洋示
道路河川管理室長	谷邑雅永 (※)

上下水道課	
課長	森田善章
管理運営室長	山口節雄 (※)
事業推進室長	梶本周作

上月支所	
支所長兼地域振興室長	和田 始

南光支所	
支所長兼地域振興室長	竹内秀夫 (※)

三日月支所	
支所長兼地域振興室長	服部吉純 (※)

会計課	
会計管理者兼課長	大永克司 (※)
参事	尾崎基彦

議会事務局	
局長	尾崎文昭

教育委員会事務局

教育課	
課長	谷口俊廣
企画総務室長	宇多雅弘 (※)
教育推進室長	大野公嗣
西はりま天文台公園長	西本和彦
学校給食センター所長	笹谷律子 (※)

生涯学習課	
課長	安東文裕 (※)
生涯学習推進室長兼町民プール所長兼中安ふれあいセンター所長	福地泰弘
図書館長兼視聴覚ライブラリー所長	内海義文

4月1日付けで人事異動を発令しました。各課の課長、室長級の職員を紹介いたします。(※が今回の異動で着任)

職員の人事異動と配置

納税 tax premium information

今月の納期

固定資産税 第1期分

納期限 **5月1日(火)**

口座振替日は5月1日(火)

問 税務課 町税対策室
☎82-0662

今月の納税相談日
4月25日(水)

- 受付時間 午前8時30分～午後5時
- 受付場所 税務課
災害・盗難・失業などで納期限までに町税が納められない場合、納税相談に応じます。
- 問 税務課 収納管理室
☎82-0662

募集 invite information

NHK-BS 番組「にっぽん縦断 ころ旅」手紙募集

NHK-BS プレミアムの番組「にっぽん縦断 ころ旅」2018“春の旅”で、思い出の風景、音の記憶と重なる情景

編集後記

広報さように携わって1年。文字通り飛ぶように過ぎていった1年でした。◆取材先で「あっ、広報の人や!」と、行事で会った子どもたちが駆け寄ってきてくれ、「広報の人」と覚えてもらえたことをとても嬉しく思いました。◆そんな私の悩みは、取材先で食べる食事がおいしすぎる。皆さんが愛情込めて作る、佐用の食材を使った料理がとておいしくて、ついつい食べ過ぎてしまいます。①

など「こころの風景」とエピソードを募集しています。手紙を書いて応募してください。

- 募集締め切り 5月14日(土)必着(放送予定日のおよそ2か月前までに応募すると、番組で取り上げられるチャンスがアップ!)
- 兵庫県の放送予定 6月18日(土)から22日(金)
- 問 NHK ふれあいセンター
☎0570-066-066 (ナビダイヤル)

西播磨結婚応援企業を募集

従業員への結婚の働きかけや交流の機会づくりなど、結婚を応援する企業を募集します。登録企業には登録証を交付し、婚活イベント情報の提供などを行います。

- 対象企業 西播磨地域内に所在する企業(部署、支店、工場単位で登録可)
- 問 西播磨県民局 県民交流室 県民活動支援課
☎0791-58-2131

「広報郵送サービス」申込を受け付けています

町外の人に「広報さよう」を郵送するサービスを行っています。購読料は年間1,200円で、友人や親せきに広報誌を贈ることもできます。詳し

くは問い合わせください。
問 総務課 広報室
☎82-2549

行事 event information

幕山ふれあいまつり

- 日時 4月15日(土)
午前11時から
- 場所 幕山地区センター前 駐車場
- 内容 ステージイベント、模擬店販売など
- 問 幕山地域づくり協議会
☎87-0020(土のみ)

花の郷みかづきスタンプラリー開催

- 三日月地域に咲く花を楽しむスタンプラリーを開催します。
- 内容 4月30日(土)までにカタクリ、桜、レンゲのスタンプを集めると、三日月地域の特産品が当たる抽選に応募できます。詳しくは役場本庁、各支所に備えつけのチラシをご覧ください。
- 問 三日月地域づくり協議会
☎79-3117(土のみ)
三日月支所
☎79-2981

オプトピアGW特別上映～光都映画祭

- 日時 4月28日(土)から5月6日(日)(30日(日)休館)
- 場所 播磨科学公園都市 光都プラザ・オプトピア
- 上映作品 アニメ映画「怪盗グルーのミニオン大脱走」、「ハッピーフィート」、「モンスター・ホテル2」ほか
- 入場料 無料
- 問 光都プラザ・オプトピア
☎0791-58-1155

その他 others information

町公式ホームページをリニューアルしました

- スマートフォンやタブレットに対応
さまざまな端末の画面サイズに対応しています。
- 防災ポータルサイトを開設
防災に関する情報をまとめています。
- シンプルなデザインに
検索窓を大きく、目立つように配置しています。
- 多言語化に対応
日本語・英語・韓国語・中国語に対応しています。
- 問 総務課 広報室
☎82-2549

検針がしやすいように

- 検針がしやすいよう、水道メーターボックスの管理に協力をお願いします。
- ボックス内はきれいに / 犬は離してつなぐ / 上ものを置かない / 建物や車などの下にならないように
- 問 上下水道課 管理運営室
☎82-0481

春の全国交通安全運動

- 日時 4月6日(金)から4月15日(土)まで
- 運動の重点項目
1. 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2. 自転車の安全利用の推進
3. すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. 飲酒運転の根絶
- 問 企画防災課 防災対策室
☎82-0664

交通災害共済資格確認

- 加入者には3月下旬から4月上旬にかけて、交通災害共済組合が加入者証を郵送しています。次の点に該当する人は連絡ください。
- ・加入しているのに、加入者証が届いていない人(2月以降に新規加入した人は若干遅れることがあります)
- ・死亡、転出、転居、姓など異動を届け出していない人
- ・二重加入している人(加入は、一人1口です)
- 問 企画防災課 防災対策室
☎82-0664

まずは相談! 振り込め詐欺被害に遭わないために

今年に入り、町内で息子をかたる詐欺が、未遂を含め複数発生しています。「株で失敗した」「お金がいる」は詐欺を疑いましょう。また、「相談がある」「近いうちに家に帰る」など犯人が様子うかがっていると思われる電話も多くかかっています。不審な電話があった場合は、一人で判断せず、警察または家族や近所に相談してください。

問 佐用警察署 ☎82-0110

県消費生活相談の窓口が変わりました

西播磨消費生活センターで行っていた消費生活相談業務は3月末で終了し、生活科学総合センターに集約されました。困ったときは「消費者ホットライン☎188(局番なし)」に電話すると、市町や県が設置する近くの消費生活相談窓口につながります。
問 生活科学総合センター
☎078-303-0999

Pick up 体力アップスクール表彰(兵庫県教育委員会) 上月小学校が受賞

児童の健康増進と体力の向上を図るため、平成25年度から継続している「体力向上推進チームの設置」や体育授業の創意工夫、体力アップサポーター派遣事業の活用などの取り組みが評価されました。

- 問 教育委員会 教育課 教育推進室
☎82-2424



受賞を喜ぶ6年生(平成29年度)児童



笑顔の輪

EGAO NO WA



VOI.69

三日月地域づくり協議会
ヤツデの会

普段着で楽しむ素朴な交流



食堂の前でほほえむメンバー

「けんこうの里三日月」隣の食堂に響く笑い声。「ヤツデの会」が運営する小さな食堂「米食堂おいでな」です。

同食堂は、平成26年9月に空いていた施設を活用しようと会を結成し、開業しました。メンバーは春哉・真宗集落に住む女性12人。代表の岩本美保子さん（真宗）は、「公共施設が縮小するなかで何か元気になることをしようと思って、簡単なメニューで食堂を始め」と話します。

メニューは巻き寿司やうどん、定食など。新鮮な食材を生かした、素朴で優しい味が好評です。食堂の営業のほか、週に3日、弁当の配食サービスも手掛け、一日平均15人が利用しています。食材には、三日月地域で

笑顔でまちを彩ろう

とれた無添加で旬のものにこだわっています。中でも食堂の名前にもなっている「米」が一番の売り。「志文川のきれいな水で育ったお米は、甘くておいしいんですよ」とメンバーが口を揃えます。

食堂の名前の「おいでな」には、普段着で気軽に来てくださいね、という思いが込められています。「お客さんも自分たちも、うだうだ話でお互い元気になれたらと思って。息抜きです」と笑います。「田舎料理だけど、気軽に寄って交流を楽しんでもらえたら」と、メンバーが優しくほほえんでいます。

食堂の営業は木・金・土曜日の午前10時から午後2時まで。一緒に活動するメンバーを募集しています。
☎79-8055

わが家のアイドル

長井 洵ちゃん しゅん 長井 奈央ちゃん なお

元気で調子者の洵と、よく動き回るいつも笑顔の奈央。2人ともいつも仕事手伝ってくれてありがとう！みんなから愛される子に育ててね。

